

日本アクセス設立 30 周年ならびに

記念事業の取り組みについて

株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 社長執行役員 CEO：服部 真也、以下「当社」）は、2023 年 10 月 1 日に設立 30 周年を迎えました。1993 年の設立から今日まで、お客様をはじめすべてのステークホルダーの皆様のご支援のもと、大きな節目を迎えられることができましたこと心より感謝申し上げます。

当社は、これまで以上に皆様のご期待に応えるため、マーケットインによる将来を見据えた新しい商品やサービスのご提案、そしてサプライチェーン全体に貢献する安全・安心な食の安定供給に取り組んでまいります。

今後も企業理念でもある「心に届く、美味しさを『まもる。つなぐ。つくる。』ことを通じて働きがい高め、個々の力を結集することで、人と食の未来への架け橋となる」ことを使命として、全社一丸となり業界をリードする“なくてはならない”食品総合卸企業を目指してまいります。

<設立30周年記念事業の主な取り組み内容>

設立 30 周年を記念して行われた主な事業をご紹介します。

●記念ロゴの策定

設立 30 周年を記念して記念ロゴを策定しました。人が手をつなぐイラストと円は「個々の力を結集すること」を表し、中央のリボンは人と食の未来への架け橋となり、これからも「まもる。つなぐ。つくる。」を実現する企業として社会に貢献することを表現しています。



30 周年記念ロゴ

●記念広告の制作

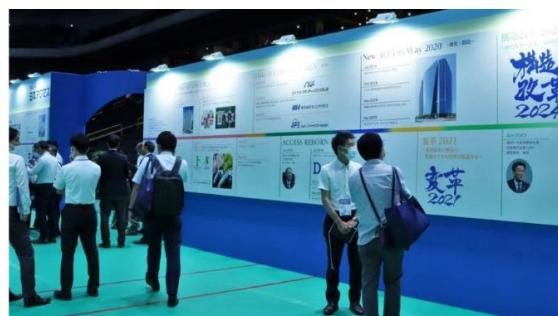
記念広告では、食は生活の基本であること、また笑顔の基盤でもあることから笑顔の食事シーンを入れることにより、企業理念である「心に届く、美味しさを」を表現しています。また、運送や製造、食材のイメージを入れることで、「まもる。つなぐ。つくる。」の意味も込めています。



記念広告

●当社主催の展示会にて設立 30 周年特設ブースを設置

当社は毎年2月・7月に総合展示会「Food Convention」を開催しております。2023年7月に開催した「秋季 Food convention 2023」では、日本アクセスの設立から現在を振り返り、これから当社が目指す未来の姿について取引先企業の皆様にご紹介するため、設立30周年特設ブースの設置を行いました。特設ブースでは30周年記念動画を放映するとともに、これまでの歩みをパネル展示しました。



●「設立 30 周年 業務用展示商談会」を開催

2023 年 9 月、東京ビッグサイトにて設立 30 周年記念として「業務用展示商談会」を開催しました。業務用に特化した展示会は 2018 年に開催した「設立 25 周年 業務用食品展示会」から 5 年ぶりの開催となります。「創造と挑戦」を掲げ、3つのサブテーマ——「人手不足」「フードテック」「価値変容への対応」を軸に、お客様の課題解決のための当社独自の提案を行いました。また、会場内半分のスペースでは、121 社の出展メーカー様にテーマに連動した商品提案にご協力をいただきました。



●社会貢献活動への取り組み

今年度は地域支援・次世代育成を目的とした、社内外での食育授業や料理教室を積極的に行い、本業を通じた社会貢献活動への取り組みに努めています。

全国6エリア(予定)の小学校で食育授業を実施

2023 年 7 月より全国 6 カ所（予定）の小学校にて、小学 5～6 年生を対象に日本の伝統食材である「乾物」を使った食育授業を実施しております。当社は 21 年までは東京エリアの小学校、昨年は東京・大阪エリアの小学校 3 校で食育授業を実施しておりましたが、全国へエリアを拡大しての実施は初となります。

授業は家庭科 2 時間枠の中で、前半は「日本の伝統食材『かんぶつ』はスゴイ！」をテーマに当社社員が講師となり、座学と魅を使ったラスクづくりを行いました。後半は「アクセス乾物乾麺市場開発研究会（AK 研）」の会員メーカー様にご協力いただき、独自のテーマで講義や調理実

習を行っていただきました。今後も AK 研加盟メーカー様と一体となり、日本の食文化の魅力を次世代に受け継いでもらえるよう食育授業を推進してまいります。



一般の方を対象に料理教室「親子で楽しむ『さかなの日』レッスン」を開催

2023 年 8 月、当社と（株）ABC Cooking Studio 様のコラボ企画として、一般の方を対象に「親子で楽しむ『さかなの日』レッスン」を開催しました。忙しい子育て世代の家庭だからこそ、子どもだけでなく親子で楽しみながら、食の大切さや豊かさについて経験いただく機会を提供することは、子どもの将来の健康を支えるとともに日本の食文化の継承にもつながります。レッスンでは、当社が賛同する魚食普及の促進に取り組む「さかなの日」（水産庁制定）*1 の一環として、“生鮭”を使用した「サーモンのライスバーガー」をメインに取り入れた全 3 品をつくりました。



*1：国内の水産物の消費量が長期的に減少しているなか、水産物の消費拡大に向けた取り組みを官民協働で推進するため水産庁が制定 （参考：<https://www.jfa.maff.go.jp/j/kakou/sakananohi1137.html>）

当社社員と家族向けに「夏休み SDGs 学習ツアー」を開催

2023 年 8 月、千葉県いすみ市で当社社員と家族を対象に「夏休み SDGs 学習ツアー」を開催しました。当社は食に携わる企業の社員として、また社員を支える家族だからこそ、食の根源である自然・生き物の生命について興味を深めていただくことが重要なこととして捉えております。いすみ市ではシカの仲間で外来種の「キョン」の繁殖により、農作物への被害など社会問題が発生しています。ツアーではこの問題や対策などについて座学や狩猟体験、ジビエ料理を通じて生命について学んでいただきました。



また今年度は、社員が家庭で余っている食べ物を持ち寄り、地域の福祉団体や施設などに寄付する「フードドライブ」を年 2 回実施するなど、食品ロス削減への取り組みもより強化しております。今後も、食品を取り扱う企業としてサステナビリティ活動を推進し、持続可能な社会を築くことに貢献してまいります。

▼当社のサステナビリティ活動についてはこちらをご覧ください

<https://www.nippon-access.co.jp/corporate/sustainability/>

以上